



概要

Intel® Atom™ プロセッサ
メディア・フォン

固定電話サービスに新しい命を吹きこむ

メディア・フォンは、家庭や企業へ豊富なインターネット体験と統合型サービスを提供するビジネスチャンスをもたらします

タッチ・スクリーンとコードレス電話を備えた、ノートパソコンよりもう少し小さなものを想像してください。そしてこの機器が「常時オン」の状態、最新のニュースや天候、道路状況を知らせてくれるのを想像してください。レストランや映画館の上映リストを探したり、赤ちゃんが泣いたり誰かが玄関に来たときに教えてくれたり、今晚の夕食のレシピを見ながらお気に入りの MP3* 形式の歌や YouTube* の動画を再生するのを想像してみてください。その機器は、家族の連絡先やカレンダー、To Do リストを統合します。使っていないときにはデジタル・フォト・フレームとしても利用でき、コンピューターの記憶装置や Flickr*、Snapfish*、Picasso* などのオンライン写真共有サイトの写真にアクセスできます。さらに、Facebook* や MySpace* などのソーシャル・ネットワーキング・サイト (SNS) を使って、友達や家族とコミュニケーションできます。これらすべてが、PC の電源を入れたり携帯電話の小さな画面に目を凝らさずにできるのです。

メディア・フォンは、ユニークかつ簡単で楽しく使える製品に、豊富なインターネット・アプリケーション、従来の電話サービス、地域に対応した個人管理ツールを統合します。



図 1 サービス・モデル

キッチン・カウンターやデスクの上、ベッドサイドのテーブルに無理なく収まる、小さな製品です。これまでの電話機と同様に目立たず、熱や騒音を出しません。ところが、その製品は従来の電話機をはるかに超えています。エンターテインメント情報、電話番号検索・サービス、ホーム・モニタリングなどにワンタッチでアクセスでき、家族や家の情報も管理できます。慣れ親しんだ有線レベルの音声品質を提供する上、連絡先やビジュアルで確認しながら再生したい留守番電話へ素早くアクセスでき、この製品を使うのが、また楽しくなります。

インテルでは、この機器を「メディア・フォン」と呼んでいます。家庭用の「コマンド・センター」と思ってください。今はこれ 1 台で、異なる機器に拡散した使用頻度の高い一般的なソフトウェアに簡単にアクセスできます。またこれらの機能を楽しく簡単に使えるよう、パッケージ化しています。ご両親やおじいさん、おばあさんでも簡単に楽しめます。

メディア・フォンは、消費者に集中型サービスを提供する機会をサービス・プロバイダーやメーカーに提供します。インテルは、Intel® Atom™ プロセッサが搭載したメディア・フォンのリファレンス・デザインを通して、メディア・フォンのスピーディーな開発を容易にしています。メーカーは、このリファレンス・デザインを使って、柔軟なソリューションの提供を加速できます。サービス・プロバイダーは、市販のインテル®アーキテクチャー・ベースのメディア・フォンを選択して、豊かな新サービスを市場へ素早く送り出すことができます。

“「Intel® Atom™プロセッサーには、サービスを追加したり、カスタマイズしても十分な性能があるため、変化する市場情勢に速やかに適応し、ホスピタリーなど新しいセグメントを対象にすることが可能です」

OpenPeak 社

テレフォニー体験の再構築

以前の携帯電話や PC と同様に、メディア・フォンには電話機における体験全体を根本的に変える可能性があります。テレビや携帯電話、PC に取って代わるのではなく、それらを補完する新しい家庭用のスクリーン付製品です。キッチン・カウンターに常時オンの状態で置くことにより、デジタルによる対話や無限の情報を求める消費者のニーズに応えます。タッチ・スクリーンにより操作は簡単です。

この環境では、6～9 インチのディスプレイが、新しい付加価値サービスや収益を生む広告の提供に最適な媒体となります。州単位だけでなく、町やさらには近隣地域単位のローカライズが可能で、サービスや広告を提供できます。たとえば、無線サービスからの地理情報を統合することによって、メディア・フォンは、コミュニティによる評価付きのディレクトリ・サービスや「尋ね人」のような、その場所に特有のアプリケーションを提供できます。このような加入者特有のパッケージにより、プロバイダーは、多くのライバルから差別化を図ることができます。 - これこそ本当の付加価値です。

メディア・フォンの推定市場規模

現在のブロードバンドや VoIP の加入者は、メディア・フォンの最も有望な顧客です。顧客層は決して小さくありません。全世界でブロードバンド加入者は 3 億人、VoIP 加入者は 8000 万人になろうとしていました。そして、これらの加入者は、2011 年には、それぞれ 5 億人および 2 億人以上に拡大すると予想されています。¹

「インテル・メディア・フォンのリファレンス・デザイン」に関する詳細は、www.intel.com/go/voip をご覧ください。

¹ 市場調査の出典: Multimedia Intelligence, December 2007 および Infonetics Research

² In-Stat In-Depth Analysis: The Media Phone Has Arrived, February 2009.

性能テストおよび評価は、特定のコンピューター・システムやコンポーネントを使用して測定され、それらのテストによって測定された Intel® 製品のおよその性能を反映しています。システムのハードウェアやソフトウェアの設計、構成の違いが、実際の性能に影響する場合があります。ご購入になる際は他の情報源を参照し、ご購入をお考えのシステムやコンポーネントの性能を評価してください。インテル製品の性能テストおよび性能についての詳細は、http://www.intel.com/performance/resources/benchmark_limitations.htm をご覧ください。

Copyright © 2009 Intel Corporation. All rights reserved. Intel, Intel ロゴ, Intel Atom は、米国およびその他の国における Intel コーポレーションの商標、登録商標です。

*その他の名称およびブランド名は、提供各社がその権利を有しています。



図 2 OpenPeak OpenFrame* 家庭用メディア・フォン



図 3 OpenPeak ProFrame* ビジネス向けメディア・フォン

メディア・フォンの生産が開始され、サービス・プロバイダーがこれらの機器向けのパッケージを提供し始めれば、消費者は、これらの機器を速やかに採用すると予想されます。「米国インスタット社は、2013 年までに、年間 4800 万台以上のコンシューマー向けメディア・フォン、約 1000 万台の企業向けメディア・フォンが出荷されると予測しています。」²

メディア・フォン・プラットフォームは、ビジネス指向の一体型通信機器として構成できます。VoIP 通話サービスおよびビデオ・カメラの接続によるテレビ会議をサポートします。通常この製品は、電子メールやボイス・メール、スマート・フォンとの連携など、高度な生産性を向上させる機能を備えており、ビジネス・ユーザーに総合的な通信環境を提供します。この使いやすいシステムは、急速に普及している VoIP サービスを補完するテレビ会議環境をサポートします。

メディア・フォンでサポートできる以下のような新しい利用モデルにより、他の潜在的な加入者市場に対応できる可能性があります:

- **ホスピタリティー** - ホテル客が、コンシェルジュ・サービス、レストラン予約、周辺の人気スポット、予告編付きの映画リスト、ディレクトリ・サービス、ルーム・サービス、一般情報などのサービスにアクセスできる、特別なインターフェースの配備
- **ビデオ通話** - 簡単にカメラやヘッドセット、マイクを接続。
- **ホーム・オートメーション** - 無線接続を使用して、ホーム・システム (スプリンクラー、温度調節、照明など) を管理。
- **ホーム・セキュリティ** - 簡単に無線のセキュリティ・カメラを接続し、独自の監視システムを構築。
- **遠隔医療** - 患者のセンサーと監視装置を医療機関へ接続。

